

上 段 の 丘

一関市立川崎中学校 学校だより
令和3年7月9日 第6号
文責 校長 及川 公子

岩手県吹奏楽コンクール県南地区大会出場

銀賞 おめでとう

7月3日 奥州市文化会館Zホールでコンクールが行われました。川崎中吹奏楽部は、東山と合同チームで参加し、日頃の練習の成果を存分に発揮。素晴らしい演奏を披露しました。



演奏曲目「風のストーリー」(作曲：櫛田秩之扶)は、4つに分かれていて、それぞれの情景を思い浮かべながら聴くと、とても楽しい曲でした。

- I 風の吹く公園では
- II 風の散歩道
- III ダンシング・ウインド
- IV 風のささやき

7月1日の壮行会では、事前に録画していた演奏の様子を、全校で見聴いて応援しました。

2校で合わせる時間は限られていましたが、集中してしっかり練習を積み重ねた成果だと思います。これからも、心のこもった素敵な演奏を期待したいと思います。



東日本大震災の被害状況、教訓を学び

復興に関わる人々の思いに学ぶ

7月6日 2学年が、総合的な学習の時間の一環で、陸前高田市へ出発。東日本大震災の被害状況、復興に関わる人々の歩みや思いを学びました。主な訪問先は次のとおりです。

- ・ガイドの案内で、震災遺構「タビック45(旧道の駅)」「旧気仙中学校」を見学。
- ・「東日本大震災津波伝承館」及び高田松原の植樹状況を見学。ガイドの方から、被災の状況と教訓、復興への歩みについて伺う。



<2年生出発前の様子です>

昨年度から、川崎町内及び一関市内で、災害の歴史や防災について学んでいる2年生ですが、今年度は、県内の状況について学んでいます。学習成果の発表に期待します。

普段の備えで被災は可能です

7月6日 1学年が防災学習を行いました。
北上川サポート協会の金野和則さんを講師に迎え、「過去の災害から学ぶ身近な防災」と題した講演をいただきました。

昭和22年（カスリン台風）、昭和23年（アイオン台風）、そして、平成14年の洪水被害の状況を知り、改めて自然の力の大きさに驚き、当時の人々のご苦労に思いを寄せました。

金野さんは、結びに「いざというとき、災害に対応できるよう、普段から家族や地域で備えておくことが大切です。」とお話しされました。



これからも、大切な命をしっかりと守るため、日頃の備え、いざというときの対応ができるよう学んでいきたいと思います。

川崎中学校親子進路学習会

7月8日 3学年は親子進路学習会を行いました。

一関工業高等専門学校、一関第一高等学校、一関第二高等学校、一関工業高等学校、千厩高等学校、大東高等学校、一関学院高等学校、一関修紅高等学校から協力をいただき、直接、各校の先生方から高校の紹介をいただきました。

学習会を終え、「これまで各校について調べたこと以外のことを、詳しく教えていただいた」「さらに勉強を頑張っていきたい」「受験モードに切り替えて、結果につなげたい」「自分の進路について、深く考えていきたい」などの感想を発表してくれました。

進路選択で大切なことは、①自分自身をよく知ること、②進もうとする学校についてよく知ること、③お家の人としっかり話し合っ決めて決めることの3つです。

そして、こつこつと努力すれば、必ず結果はついてきます。心を落ち着けて頑張りましょう。



先輩から嬉しいメッセージが届きました

進路学習会のため来校した高校の先生に、メッセージを託してくれた川崎中の先輩がいました。心温まる激励の一部を紹介します。

「川崎中学校の皆さんこんにちは。私は将来保育士を目指しており幼児教育コースで日々学習やピアノを頑張っています。受験はドキドキすると思いますが、努力をすれば必ず結果もついてくると思うので、頑張ってください」

